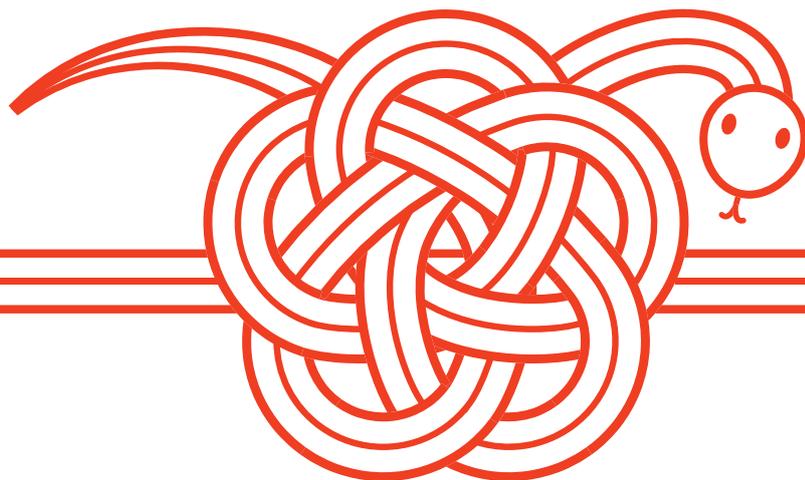


月刊SMCニュース 新春特別号

お客様を「百年企業」に
SMCグループは平成元年創業以来、
社外重役の立場から専門的能力を発揮し、
中小企業を支援しております。



あけましておめでとうございます

皆様のご健勝と貴社のご清栄をお祈り申し上げますとともに
本年も旧年と変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます

Support Management Consultants



西川 正起

一般社団法人 SMC ホールディングス 代表理事
SMC 税理士法人 名古屋本社 代表



新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、1月1日に石川県能登半島地震が発生し、1月2日に羽田空港での飛行機事故とただならぬ年明けの気配がありました。地震については未だに復興も進んでおらず、もどかしい気持ちです。

そのような中でお客様との対応で感じた経営課題は以下の通りです。

- ①人件費高騰：最低賃金アップ、働き手の減少により賃金上昇（そもそも採用難）
- ②物価高騰：円安、人件費高騰、原油高等、身近な生活用品から資材まで、10%以上の上昇が当たりまえの状況
- ③コロナ融資の返済開始による資金繰りの悪化

今後の展望は以下の通りです。

- ①最低賃金 1500 円に向け 1500 円 × 170 × 12 か月 = 年収 306 万以上
賞与も入れると 350 万近くが最低賃金になる可能性
- ②円安が止まるのか？円安と人件費高騰で原価が上がる可能性があり、売上の向上が必要
- ③早めの借換や早めのリスク対策が必要

長期的な対策としては、値上げを含む新たな売上が効率化位しかないのではないのでしょうか。目標はシンプルですが、課題は複雑で中小企業には難しい課題ばかりです。

多少政治に明るい兆しが見えていますが、まだ時間がかかりそうです。穏やかな一年になることを祈願しつつ、SMC グループ一同、お客様の支援をさせていただきます！



船田 卓

SMC 税理士法人 東京事務所 代表



明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナ禍の収束に伴い、多くの産業で業況が改善し、特に外国人観光客による宿泊や飲食などインバウンド消費に関連したサービス業が活況を呈しました。また、日本銀行は10年以上にわたる異次元緩和に終止符を打ち、「金利のある世界」へと移行しました。株式市場では日経平均株価がバブ

ル期の最高値を超え、4万円台に達しました。物価高騰、人手不足、賃上げなど、歴史的な出来事がいくつもありました。このような経済環境への対応が課題とされる中、弊社はお客様の課題解決にお役に立てるよう、より一層業務に邁進する所存でございます。

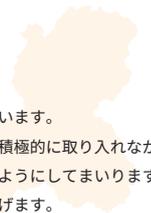
本年も変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしく願い申し上げます。

どうぞ良い新年をお迎えください。



長縄 龍哉

SMC 税理士法人 多治見事務所 代表



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、物価高騰や最低賃金の引き上げ、社会保険の適用拡大など、経営における負担が増大する一年となりました。そのような中で、「生成 AI」の本格的な活用が話題となり、多くの業界にとって大きな可能性を秘めた未来が近づいていることを実感しました。AI 技術には課題も指摘されていますが、今年もさらに飛躍的な進化が期待されています。

税理士業界においても、AI の活用が進んでおり、効率化や付

加価値をつけるような事例が増えています。

私たちがこのような新たなツールを積極的に取り入れながら、皆さまの経営をサポートできるようにしてまいります。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

2025 年のご挨拶



岡本 英樹

SMC 税理士法人 中津川事務所 代表

新年明けましておめでとうございます。
昨年は企業の競争力、賃金、物価水準、金利水準など、欧米諸国と日本との差が特に気になる1年でした。
一方、日本国内だけに目を向けると、近年は、高齢化に伴う社会情勢の変化により、相続や事業承継、M&Aに関する関心が益々高まっております。
数年前には遺留分遡及期間の変更・遺言書補完制度の開始、昨年は相続不動産登記の義務化・相続時精算課税の基礎控除

の創設・生前贈与加算期間の延長が実施されるなど、法律の改正も進んでいます。
今後も、最新の法改正や実務の動向を踏まえながら、皆様のご要望に寄り添ったご提案を提供し、相続や事業承継に関する課題解決を通じて、皆様の未来を守るお手伝いをさせていただきます。
本年も変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。



小川 弘郎

株式会社 SMC 総研 代表取締役

新年明けましておめでとうございます。
近年の中小企業を取り巻く経営環境は、物価高や材料費の高騰、採用難、賃上げ、DX化、嗜好の多様化、等といった具合にますます複雑化してきています。
一方でコロナ明け後から企業倒産は増加の一途であり、今後、企業間の優劣劣敗は拡大の一途を辿ると考えられます。そのためこのような難しい経営環境を自社単独では乗り切っていくのは難しい場合もあるでしょう。

そのような企業様のために SMC 総研では企業の経営課題に応じた様々な経営支援活動を行っています。皆様に寄り添った伴走支援で2025年も今まで以上に中小企業の皆様経営を良くするサポートを行って参ります。本年もよろしくお願いたします。



吉本 昌史

株式会社 SMC マーケティング 代表取締役

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
2024年は、多くの中小企業がWEBマーケティングやIT・AI活用に取り組み始めた年であり、その変化を肌で感じております。弊社にも多くのご相談をいただきました。また、会社の武器と地方の強みを活かし、マーケティングやWEB広告を通じて、全国各地からのお問い合わせや受注を獲得される企業様も増えてきています。

2025年は、積極的にチャレンジして成長する企業と、何もしていないまま衰退していく企業との差がさらに広がることは間違いありません。SMCマーケティングは、皆様の目標達成に向けて最大限サポートし、ともに成長してまいります。マーケティングの課題解決に向けて、ぜひ一度ご相談ください。



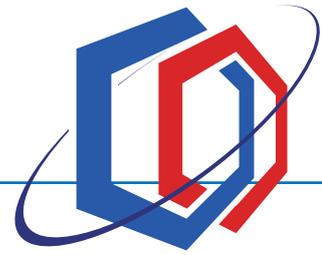
山口 剛志

社会保険労務士法人 絆 代表

新春のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。
2025年は、企業の労務体制を「ホワイト化」する取り組みが重要性を増す一年となりそうです。社員満足度を向上させることで、採用力や定着率を高めるために、より一層の働きやすい環境づくりが求められるでしょう。
また、その基盤づくりのため、労働生産性の向上が人事労務分野の最重要課題として位置づけられるでしょう。

その実現には、働き方改革や適切な労務管理が鍵となります。私たちは、企業の皆さまがこれらの課題を乗り越え、成長を続けられるよう、最新情報の提供と具体的なアドバイスを通して全力でサポートいたします。
本年も皆さまのご発展と社員の皆さまのご多幸を心よりお祈り申し上げます。人事労務に関するお悩みやご相談がございましたら、ぜひお気軽にお声がけください。

Support Management Consultants



SMCグループ概要



各種専門能力で包括的にサポート

我々SMCグループは平成元年に創業以来、社外重役の立場から専門的能力を発揮して中小企業を支援してきました。これは今後も変わることはありません。

中小企業自ら専門的能力を持った人を採用するのはとても困難です。しかし、中小企業には専門的知識がないと乗り越えることができない多くの問題が次々と発生します。そこで、SMCグループが各種専門的能力を持った専門家を養成して、社外重役の立場から中小企業を全面的にサポートしていきたいと思っています。そして、サポートした企業が困難を乗り越え成長して、いずれは創業百年企業となっていくことがSMCグループの切なる願いです。



名古屋本社



東京支社



多治見事務所



中津川事務所

名古屋本社

愛知県名古屋市中村区名駅 4-5-27
大一名駅ビル 5F
TEL/052-446-5626

名古屋第2事務所

愛知県名古屋市中村区那古野 1-47-1
名古屋国際センタービル 18階
TEL/052-446-5626

東京支社

東京都中央区八丁堀 2-8-2
八丁堀共同ビル 5F
TEL/03-6280-3031

多治見事務所

岐阜県多治見市太平町 6-19
SMCビル 1F
TEL/0572-22-0626

中津川支社

岐阜県中津川市栄町 2-20
丸山ビル 2F
TEL/0573-62-3435

埼玉支店

埼玉県東松山市箭弓町 1-17-9
ルネスカーサ 105号室
TEL/0493-59-9427



SMC公式サイト
<https://www.smc-g.co.jp>